

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員に対し、適切なスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準より多く配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化ができています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			各自目標を設定し、定期面談を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的なヒアリングを行い、業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	社会保険労務士による評価を基に業務改善を行っているが、第三者評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行うのはもちろん、社外でも多くの研修に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートやヒヤリングシートをもとに、ニーズに応じた計画の作成に努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートやサポートブックを活用し支援を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎週会議を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事やイベント等を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			プログラム内容や作業内容を調整している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的なモニタリングを行い、会議で相談しながら作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日の内容や役割、起こりうるトラブルへの対策等も事前にしっかり確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			適宜共有し、記録に残している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回サービス利用計画の内容と照らし合わせながら記録を作成している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリング、保護者へのヒヤリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			複数組み合わせ合わせて行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者、児童発達管理責任者、心理担当職員等必要に応じて参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			適宜連絡を取り合い、適切な対応をすることができている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員の方と連携し、情報の共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			支援部会や研修に積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近隣の公園で一緒に集団遊びをしたり、関わりを持つことができている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳、対面、SNSツール等を通してこまめに連携をとるよう努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			電話相談や面談も行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行い、疑問が残らないよう努めている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			電話相談や面談も行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者説明会を開催し、保護者さん同士でのコミュニケーションを図る機会を設けている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談苦情専用窓口を設けている。相談があった場合は迅速かつ丁寧に対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の予定や様子を載せた通信を紙やPDFで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			社内研修を含め、全職員に徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて配慮、支援を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			参加する側が多く、招待する側のプログラムは行えていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成し、職員や保護者の方に周知するよう努めている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行い、防災バッグの中身も確認している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			社内研修を含め、全職員に徹底している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明を行い、納得いただいたうえで身体拘束に関する同意書にサインをいただいている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			一覧表を作成し、職員への周知を行っている。食品等はダブルチェックを行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			会議にて、状況や対策を共有している。